

# 2023年度 JPOS看護師対象研修コース

## <Step 2> オンライン形式

本コースは2016年から開催しているがん患者の心理的不安を支えるスキルを高めるための3段階構造（Step1,2,3）の看護教育プログラムです。

コミュニケーションが苦手な方だけでなく、普段コミュニケーションに問題を感じていない方も、受講による各自の経験や能力に応じた新たな発見や意味づけを通して、コミュニケーションのスキルアップが期待できます。



Step1

Step2

Step3

がん患者にかかわるすべての看護職  
【担当する患者に対応できる】  
Section1、Section2、Section3

ロールプレイ  
演習

スタッフのコンサルテーションに  
対応する看護職  
【個別性の高い事例に対応できる】

看護チームのリーダーとなる看護職  
【チーム内での困難な事例に対応できる】

本コースは Step1→2→3と段階的に受講いただくプログラムであり Step2もしくはStep3のみを受講することはできません。  
これまで本プログラムを受講したことがない方は、まず Step1の受講をお願いします。

- **募集人数：** 30名 （下記①②を満たすもの）
    - ①がん医療にかかわるすべての看護師
    - ②2016年から開催している看護師対象研修コース<Step1>修了者
  - **開催日時：** 2023年12月10日（日）13：00～18：00
  - **開催方法：** オンライン形式（マイクとカメラを利用できる端末必須）
  - **参加費：** 会員7700円、非会員9900円（税込み）
  - **申し込み方法：** 学会ホームページより、または  
右のQRコードよりお申し込みください。
- ※ 参加費のご入金確認後、研修日が近くなりましたら研修詳細をメールでご案内いたします。
- **申し込み期間：** 2023年9月1日（金）～10月27日（金）まで



お問い合わせ：日本サイコオンコロジー学会事務局

# 2023年度 JPOS看護師対象研修コース ＜Step 2＞ オンデマンド配信

- 目標：チーム内での困難な事例に対応できる
- 受講資格：
  - ①がん医療にかかわるすべての看護師
  - ②2016年から開催している看護師対象研修コース＜Step1＞修了者
- 内容：

看護チームのリーダー役割を担っている看護師を対象に、チーム内での困難な事例に対応するための考え方を理解し、実践できることを目指しています。対象者の精神症状のアセスメント、看護師が困難に感じる事例への対応、カンファレンスを開催する上での留意点などについて、講義、グループワーク、ロールプレイを通して学びを深めます。対応困難な事例として、「死の不安を訴える」、「希死念慮を表出する」、「怒りをぶつける」を取り上げます。尚、グループワークや小グループでのロールプレイを実施しますので、ご自身の気持ちを揺さ振られるような体験をするかもしれませんが、それはまさしく＜Step1＞での“自分の感情を振り返る”ことですので、そのことも学びの一貫として捉えられるような方にご参加いただきたいと思います。

## 参加にあたっての注意事項：

- ・ 講義部分は、一部録画したものを視聴いただきます。ワークとロールプレイは、ブレイクアウトルームに移動し、小グループに分かれて行います。マイクとカメラが利用できるPC又はタブレットを準備してご参加ください。
- ・ 講義資料は、研修が近くなりましたら事務局より研修詳細とともに登録いただいたメールにお送りします。